

第43回

# いだか樹魂まつり



第43回いだか樹魂まつりが、7月26日と27日の2日間にわたり、日高山岳ピラパークで開催されました。  
2日間ともに、あいにくの雨模様となってしまいましたが、町内外からたくさんの方々が来場されました。  
1チーム5人で重量約300kgの丸木を運ぶ早さを競う「流送レース」から祭りがスタート。ステージでは、陸上自衛隊第7音楽隊による演奏会やうまいもの市で飲食された方に配布された抽選券による大抽選会などが次々と行われました。





市街地と会場内を日高観光音頭にのせて踊り歩く「観光踊りパレード」

## 日高山脈に棲むという 伝説の竜を守護神に 樹々に感謝を捧げる。



日高町木遣り保存会による「木遣り」と日高山岳太鼓保存会による「山岳太鼓」が共演。壮大な太鼓の響きと「木遣り歌」に乗せて、巨大な丸太を操る職人たちに多くの観客が見入り、大きな拍手を贈っていました。

「フラダンス」や「Misachhiさんによるライプ」などがステージで行われ、会場にはたくさん笑顔があふれました。

1日目の最後は、恒例の「沙流川花火大会」が開催され、夏の夜空に大輪の花火が開くと大きな歓声が上がりました。



2日目は、丸太をのこぎりで切り落とすタイムを競う「木こりさん競走」、花火絵画&ぬり絵大会の表彰式やライブステージ等で会場は盛り上がりしました。

まつりの最後には「もちまき」が行われ、笑顔のあふれた2日間となりました。

